

和歌山の歴史を自分事として学ぼう！

## 和歌山県立文書館「授業で使える和歌山の資料」

和歌山県立文書館は、令和5年5月、県内に伝わる古文書等の歴史資料を授業で活用してもらうことを目的に、文書館ホームページに「授業で使える和歌山の資料」を開設しました。

このページでは、文書館が所蔵する古文書等の中から、歴史の教科書に登場する事件やできごとに関連するものをピックアップし、資料のデジタル画像に解説シートを添えて公開しています。

身近な地域に伝わる歴史資料から、教科書の学習事項の一端を学ぶことができる内容としており、生徒たちが自分事として歴史を学ぶ意味や意義を感じられるように工夫しています。

歴史や公民、総合的な学習（探究）の時間などの授業、ふるさと学習のほか、一般の方の学習用としても幅広く活用いただけます。

本展示では、「キリシタン禁制」、「近代産業の発展」、「那賀地方の移民」に関する解説や活用のポイント等を記した解説シートを展示しています。

中学生・高校生の方々は、ぜひ解説シートを読んだり、ワークシートを使ったりして、和歌山の歴史と学校の授業で学んだことを関連づけて学習してみてください。

教員の方々は、ぜひ授業で解説シートやワークシートをご活用ください。

一般の方々も、学習用として解説シートやワークシートをお楽しみください。

この機会に2階の文書館やデジタルアーカイブ「和歌山県歴史資料アーカイブ」もあわせてぜひご利用いただければ幸いです。